

世代を超えた多様な活動に学ぼう！

「誰一人取り残さない」社会を目指して

ひろげよう！平和憲法を守る市民の活動を

地球規模の気候変動に、グレタさんをはじめ全世界の若者たちが地球環境を救えと立ち上がっています。札幌でも女子高生が声をあげました。2015年、国連で採択された17項目の「持続可能な開発目標」(SDGs)の5番目に「ジェンダー平等」を掲げています。なんと日本は「ジェンダーギャップ指数(2019年)」は153か国中121位と「ジェンダー平等後進国」です。働く者の貧困化や生活格差が拡大し、社会的に立場の弱い者の権利が奪われています。

私たち平和憲法を守る豊平区民の会は、シンポジウムを開催し、若者や多様な運動の担い手のみなさんから多くのことを学び、誰一人取り残さない社会をつくっていきたくて願います。



ミニコンサート

豊平教会聖歌隊のみなさん

シンポジウム

コーディネーター

有坂 美紀さん (RCE 北海道道央圏協議会事務局長。北大大学院)

シンポジスト

川上麻里江さん (弁護士。憲法、ジェンダー平等、マイノリティー、女性の貧困)

関口 裕士さん (北海道新聞社編集委員。SDGsの全般、フェアトレード)

マツト 光さん (北星学園女子中学高等学校 高校3年。気候変動)

松本 映理さん (社会福祉法人「草の実会」。フェアトレード、「障がい」と生活)

(50音順)

2月15日 土 13:30 ~ 16:20

■会場 日本キリスト教会札幌豊平教会
(豊平区豊平6条3丁目5-15 裏面に周辺地図・交通案内図掲載)

■資料代 300円 (大学生以下は無料)

○主催 平和憲法を守る豊平区民の会

連絡先：野口敏夫 (090-9754-9308)